

# 化学物質管理者の選任

## 資 格

- ・化学物質の管理に係る業務を適切に実施できる能力がある者
- ・化学物質管理者講習に準ずる講習を受講している者が望ましい。

## 職 務

- ・ラベル・SDS を確認し、リスクアセスメントを実施
- ・リスクアセスメントの結果に基づくばく露防止措置の選択・管理
- ・化学物質の自律的管理に係る各種記録の作成・保存、労働者教育

# 保護具着用管理責任者の選任

## 資 格

- ・安全衛生推進者に係る講習の修了者等
- ・有機溶剤取扱作業主任者、特定化学物質取扱作業主任者講習の修了者等

## 職 務

- ・保護具（防毒マスク、防護手袋、保護めがね）の選定



### チェック

- 化学物質管理者を選任しましたか。
- 保護具着用管理責任者を選任しましたか。
- ラベル・SDS (GHS) を確認しましたか。
- 作業内容を確認しましたか。
- マニュアルに記載しましたか。



# 化学物質を取り扱う皆様へ

正しく理解 正しく管理 化学物質と向き合おう



### 化学物質とは、いったい何？

- ・元素及び化合物
- ・塗料・接着剤、剥離剤、セメント、モルタルなどに含まれている多種の成分のことをいう。

### 化学物質の管理とは、どうするの？

#### リスクアセスメント

- ①ラベル・SDS で危険有害性の特定
- ②作業内容からリスクの見積り
- ③ばく露濃度軽減措置の検討

#### リスク低減対策

- ①十分な換気
- ②個人用保護具の着用など



## ラベルでアクション

運動實施中

GHS ラベルから危険性・有害性を知り、化学品から身を守ろう！



## GHS 絵表示と対象となる危険有害性

<b>爆弾の爆発</b>	<b>炎</b>	<b>円上の炎</b>	<b>ガスボンベ</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 爆発物</li> <li>● 自己反応性化学品</li> <li>● 有機過酸化物</li> <li>● 可燃性固体</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 可燃性ガス</li> <li>● 自己反応性化学品</li> <li>● エアゾール</li> <li>● 引火性液体</li> <li>● 可燃性液体</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 水反応可燃性化学品</li> <li>● 自然発火性液体</li> <li>● 自然発火性固体</li> <li>● 有機過酸化物</li> <li>● 純性化爆発物</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 酸化性ガス</li> <li>● 酸化性液体</li> <li>● 酸化性固体</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高圧ガス</li> </ul>
<b>腐食性</b>	<b>どくろ</b>	<b>健康有害性</b>	<b>感嘆符</b>	<b>環境</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 金属腐食性化学品</li> <li>● 皮膚腐食性／刺激性</li> <li>● 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 急急性毒性</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 呼吸器感作性</li> <li>● 生殖細胞変異原性</li> <li>● 発がん性</li> <li>● 生殖毒性</li> <li>● 特定標的臓器毒性（単回ばく露）</li> <li>● 特定標的臓器毒性（反復ばく露）</li> <li>● 誤えん有害性</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 急性毒性</li> <li>● 皮膚腐食性／刺激性</li> <li>● 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性</li> <li>● 皮膚感作性</li> <li>● 特定標的臓器毒性（単回ばく露）</li> <li>● オゾン層への有害性</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 水生環境有害性、短期（急性）</li> <li>● 水生環境有害性、長期（慢性）</li> </ul>

# マニュアルを使ってみよう！

## 建災防では、

- ①建設現場の労働者のばく露濃度（GHS 対象物質）の測定・分析
  - ②ばく露濃度の分析の評価
  - ③有効なばく露濃度低減措置の検討

を行い、典型的な作業についてのリスク管理マニュアルを作成。

を行い、典型的な作業についてのリスク管理マニュアルを作成。

マニュアルを使用=リスクアセスメントと対策が完成

6つの作業

- ①セメント系粉体取扱い
  - ②スラリー状のコンクリートの使用
  - ③ドア塗装等有機溶剤取扱い
  - ④防水等有機溶剤取扱い
  - ⑤シーリング等有機溶剤取扱い
  - ⑥接着（長尺シート等）



# ドア塗装等有機溶剤取扱い作業リスク管理マニュアル